



第99号

2023年6月1日



ホームページ



職員募集

発行・一般社団法人幸樹会「幸樹」編集委員会

……………幸樹会事業所……………

からたち薬局・介護ショップからたち ☎047-710-2785
あんず訪問看護ステーション ☎047-701-5559
あんず居宅介護支援事業所 ☎047-701-5558
ケアステーションゆず ☎047-701-5506
看護小規模多機能型居宅介護さんしょう ☎047-710-0331
幸樹会本部 ☎047-701-7550

〒270-2254 千葉県松戸市河原塚 411-1 幸樹会館



絵・高橋 聖大

山科 京子さん（76歳）にインタビュー
させていただきました。

聴き手：あんず居宅介護支援事業所 ケアマ
ネージャー 田中和世



山科京子さんに聞きました

「私は青森で生まれたのよ。4人姉妹の3番目。母は104歳まで生きていたのよ。」子供の頃からの話をしてくださいました。

お父さん（ご主人）と初めて会ったのは「青森の高級クラブで働いていた時だったっけ？」とご主人に質問をされ、「そうだよ」と恥ずかしそうに笑顔で答えられていました。ご主人が知人に飲み誘われ、着物を着ている京子さんに一目ぼれされ、そこからお二人のお付き合いが始まったそうです。青森からご主人と2人で東京に出てこられ、30歳代、松戸に越して来られ現在に至ります。

京子さんは平成30年急に階段が上れない状況となり、病院にて入院し検査を経てALS（筋委縮性側索硬化症）との診断を受けました。病気に対しては、京子さんご自身「あー、そっか」と診断を受け留められたとお聞きしています。「あまり深くは考えていないのよ」と明るく話をされます。「その時はお父さんが先生に話を聞いてくれたのよ。」と京子さんからの話を受け、ご主人が「現実の事だからしょうがないよね。だんだんと筋肉がおちていくという事を先生から聞いたよ」と京子さんに語りかける様に話をされていました。「最近では腰から足にかけてきついな。歩くのがきつい。」と話ながら、お部屋の中はゆっくりと歩行をされています。身の回りの事もご自身で出来ています。歩行時に少し手をお貸ししようとすると「大丈夫よ！自分で出来るから」と伝えてくれます。現在は幸樹会の訪問看護やリハビリが関わらせていただき、体調の確認やリハビリを行なっ

難病でも
「やりたいこと
をやる」!

います。「前はね、お父さんに車いすでレストランに連れて行ってもらったりしたこともあったのよ。最近は外に出なくなってきたかな」昨年、ご主人が入院し、それに合わせて京子さんが5か月間施設で泊まりのサービスを利用された事がありました。お互いに連絡が取れなく不安いっぱい辛い日々もありましたが、今、ご自宅での生活を再開され、2人仲良く二人三脚で過ごされています。



お料理好きな京子さん。ご主人のリクエストに応え、2日に1回は自宅で調理をしています。ご主人が買い物し、京子さんが手慣れた様子で調理をされます。お二人の楽しみは「美味しい物を食べる事！」と話をしてくれました。「よく、なす味噌炒めを作るのよ」とご自身の好きなお料理の話をしてくれました。食べる時に唐辛子を振るのが京子さんのおすすめです。ご主人と一緒に生ものお刺身など食べる事も楽しみです。

「どうせ人生1度きりやりたい事をやるわよ」と笑顔で話す京子さん、

これからも私達「幸樹会」が関わらせていただきながら、京子さんが安心して暮らせる様にサポートさせていただきたいと思っています。



事務 の こころ

本部事務、薬局事務・高橋直美

患者さんに寄り添って

八柱に生まれ育って 50 年、縁あって地域密着型の幸樹会に勤務し周りの職員や患者さん、利用者さんに温かく支えてもらい今春で5年目の勤務となりました。

主に薬局の受付で日々忙しく働いています。

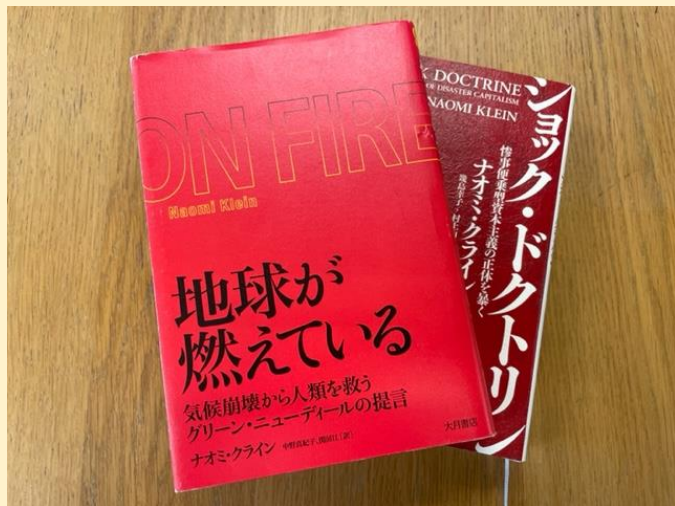
入社して間もなく「介護の初任者研修を受けてみたら」といわれたので、介護福祉の事を全くわからない状態でしたがが受けさせていただきました。

研修では、車椅子の使い方や介護ベッドの操作方法など初めての事だらけでした。

研修したことによって、今では薬局へ車椅子で来られる患者さんや、杖を使い立てるけど歩行が少し不安と言われる患者さんへの手助けもスムーズに行えるようになりました。

事務と言っても色々と学ぶことで、自分の為にも、周りの為にもなるのだと・・・。

幸樹会の理念にもある『学ぶ』という姿勢は、とても大切だと思いました。



現在では週3回、本部での勉強会にも参加しています。最近読み終えた『環境』についての本では、自分が環境を変えるにはどうすればいいのかを考えさせられる一冊でした。「勉強したなら実践してみよう！」と身の廻りで何ができるか考えてみました。まず、家のごみを減らしてみようと、プラスチック製の物は極力買わない。廃棄の時はかさばらないように小さく切断など身近な所から心がけてみようと頑張っています。

仕事では、エアコンで室温を調整するだけでなく、サーキュレーターを一緒に使い少しではありますが温室効果ガス削減につなげています。

知らなかったことも週3回の本部での勉強会で、本から学び、月1度の八柱学習会から得られる事も沢山あります。

まだまだ幸樹会で学ぶことが多い中で自分には何ができるのだろうか？何をしたらいいのかを先読みして仕事に取り組んでいこうと思います。



デンマーク便り④⑦

ラスムッセン 京子

六月というと卒業や進級試験で生徒たちは忙しく勉強しています。昨今問題になっているのがデンマークの生徒たちの国語の学力の低下です。その一部の問題を担っているのが、もしかして携帯電話やスマートフォンではないかと思われています。

携帯電話やスマートフォンの使用禁止が小学校から高等学校まで拡大する可能性があるとの国会議員が述べています。デンマークの多数の小学校では、すでに授業時間中の携帯電話に関する規則が定められています。

メッテ・フレデリクセン首相は、質疑応答の中で、携帯



電話の使用で過去最高の数の子供たちが不幸になっているという事実には、とても大きな関係があると思うと述べました。ソーシャルメディアで起こっている陰湿な苛めや中傷に心を痛める子供が多くみられます。その他にも携帯電話は集中力を削ぐという問題もあります。携帯電話がそばにあるだけで、認知能力が低下し、学習能力が阻害されることは許されないとされています。スマートフォンの使用に対する自由放任主義にも問題があります。子供や若者の育成においてブルーライトが与えると言われていた、睡眠不足による健康への悪影響においても考える必要があります。高校が携帯電話ポリシーを最低限導入し、校内での全面禁止を検討することを希望しています。生徒には放課後の時間や家庭で十分な私的時間があ、その時間に利用すれば良いわけですから。しかし、生徒たちの意見はどうでしょうか。携帯電話禁止令はナンセンスに聞こえるでしょう。テクノロジーへのアクセスを止めるのは、完全に時代錯誤なことです。デンマーク高等学校生徒協会会長のマドレーヌ・ス

ティーンバーク・ウィリアムズさんは生徒たちが、テクノロジーを道具として使うことを学ばなければならない。携帯電話が多くの人にとって気を散らすものであることを認識していますが、私たちは、この技術が私たちの日常生活の一部となることを避けることはできません。使用が多くの問題を孕んでいると知ったとき、私たちはそれが私たちのための道具になる方法を見つける必要があります、禁止を推奨すべきではありません。

国会で討論されていることですが当事者である高校生の代表が意見を求められるところもデンマークならではの。

ボランティアの形、色々

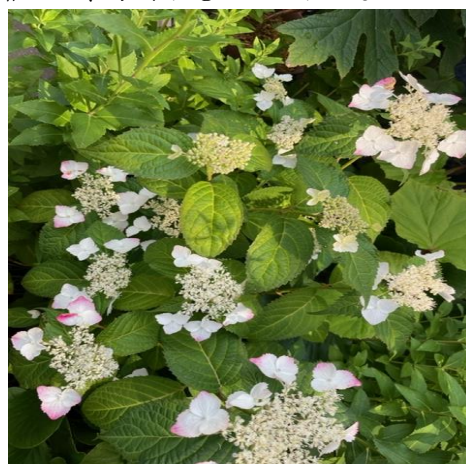
ある日、幸樹会本部事務所に電話がありました。

「中野さん、花の苗いらない？千日紅の種を蒔いたらいっぱい芽が出て、移植してもよいくらいの大きさになったのよ。よかったら取りに来て。」千駄堀にお住いの小野寺範子さんからです。刺繍作家で、よくその作品



を幸樹会に貸し出してくださっている小野寺さんは、緑の指を持つ方でもあります。(緑の指とは、植物を育てる才能を持っている人。イギリスでは Green finger と呼ばれる。) さっそくいただきに伺いました。小野寺さんのお庭は、とてもきれいです。今は、アジサイの花がたくさん咲いていました。白を基調としたガクアジサイがお好きとのことで、真っ白のもの、縁取りがピンクがかっているものなど、アジサイだけでも数種類が咲き誇ります。様々な植物を育てておられますが、特に蘭を得意としておられ、初春にはシンビジウムの鉢を貸し出してくださっていました。私も植物が好きで、幸樹会館の庭を「ターシャの庭」みたいになりたいと思っていますが・・・草取り・水やり追いつかずということもしばしば。そして根づまりさせたシンビジウムの鉢を2鉢持っていて「どうしよう」と思っていたので、その鉢を持っていきました。小野寺さんは、その場で鉢からシン

ビジウムを取り出し、ビッシリ根が詰まっている様子を見せてくださいました。「かわいそうに・・・でも大丈夫よ。ほら、生きている根もあるわ。この子預かります。今年は花が付かないかもしれないけれど、株を分けて肥料をあげて、花が付くように育てるわ。」と引き受けてくださいました。きっとまた花芽を持つように回復すると思います。「千日紅を植えて、看多機さんしょうを利用する方々にも楽しんでもらえたら。」とご利用者のことも考えてくださっています。「ボランティアしたいと思うけれど、自分の体力も落ちてきているので、こんな形でもよいかしら？」と。もちろんです。ボランティアの形は色々。直接的、間接的・・・色々な形で繋がることは可能です。幸樹会館の庭に千日紅が咲いていたら、それは小野寺さんの千日紅です。根を張るよう移植して、水やりもしっかりしないと・・・と思いますが、



それは楽しみなこともあります。有形無形、幸樹会につながってくださっている皆さんに感謝です。今後ともよろしく願います

幸樹会 代表理事 中野三代子

次回、地域交流カフェ

6/20 [あじさい祭り](#) !!

看護小規模多機能型居宅介護さんしょうにて開催予定

八柱学習会

▼次回学習会予定 (「定例日：毎月第3金曜日)

6月 16日 (金) 18:00~、あつまーれ幸樹
「安全運転について」

東京海上日動代理店 (株) アンツ 堀口信人氏
《参加自由》

今月の屋上太陽光発電量は、

1013 KWh

幸樹会館電力使用量 3867KWh 自給率 26.19%



職員募集! 非営利・働きがいある職場
看護師・介護職員

●無資格の方もご相談を。資格取得支援制度あり
問い合わせ：本部中野まで、☎047-701-7550